

一般社団法人 粉体粉末冶金協会
2023 年度事業報告書

1. 集 会

(イ) 定時社員総会（定款第 18 条）

○2023 年度定時社員総会

2023 年 6 月 6 日

早稲田大学国際会議場井深大記念ホール

出席者数：42 名（委任状出席 23 名を含む）

(ロ) 定期大会（定款第 4 条第 1 項）

○春季大会（第 131 回） 2023 年 6 月 6 日～8 日

東京：早稲田大学国際会議場

講演件数：132 件（受賞記念講演 3 件，特別講演 5 件，
招待講演 10 件，一般講演 114 件）

参加者数：376 名

○秋季大会（第 132 回） 2023 年 10 月 19 日～20 日

京都：同志社大学寒梅館

講演件数：115 件（受賞記念講演 4 件，特別講演 3 件，
招待講演 9 件，一般講演 99 件）

参加者数：約 300 名（秋季大会参加 201 名 + JSPMIC2023
からの参加約 100 名）

(ハ) 講演会・討論会（定款第 4 条第 1 項）

① 主 催

○International Conference on Powder and Powder Metallurgy,
2023, Kyoto (JSPMIC2023)

2023 年 10 月 16 日～18 日

同志社大学寒梅館

講演件数：132 件（Oral 95 件（受賞記念講演 2 件，招
待講演 31 件，一般講演 62 件），Poster 37 件）

参加者数：219 名（10ヶ国）

○2023 年度粉末冶金講座

i) 粉末冶金入門講座 1

2023 年 6 月 23 日

参加者数：64 名

ii) 粉末冶金入門講座 2

2023 年 7 月 7 日

参加者数：76 名

iii) 粉末冶金入門講座 3

2023 年 7 月 21 日

参加者数：70 名

iv) 粉末冶金入門講座 4

2023 年 8 月 4 日

参加者数：64 名

i) ～iv) はオンライン開催，講座終了翌週 5 日間
のオンデマンド動画配信

v) 粉末冶金基礎講座

2023 年 12 月 5 日

参加者数：70 名（現地参加 24 名，オンライン参加

46 名）

現地対面（京都：京都経済センター）による講演を
オンラインで配信するハイブリッド形式で開催

vi) 粉末冶金実用講座

2023 年 12 月 6 日

参加者数：56 名（現地参加 22 名，オンライン参加
34 名）

現地対面（京都：京都経済センター）による講演を
オンラインで配信するハイブリッド形式で開催

② 共 催

○第 20 回日本熱電学会学術講演会（TSJ2023）

2023 年 9 月 25 日～27 日

北九州：北九州国際会議場

主催：日本熱電学会

○電気学会マグネティックス研究会

2023 年 12 月 22 日

仙台：東北大学青葉山キャンパス

主催：電気学会マグネティックス技術委員会

③協賛・後援

○2023 International Conference on Electronics Packaging
(ICEP2023)

2023 年 4 月 19 日～20 日

熊本：シアーズホーム夢ホール

主催：エレクトロニクス実装学会

○日本金属学会オンライン教育講座「医療用金属材料の基礎」

2023 年 5 月 11 日～12 日

オンライン開催

主催：日本金属学会

○日本金属学会オンライン教育講座「弾性異方性の考え方」

2023 年 5 月 25 日～26 日

オンライン開催

主催：日本金属学会

○第 28 回日本磁気学会初等磁気工学講座（講義と演習に
よる基礎講座）

2023 年 5 月 30 日

東京：連合会館及びオンライン開催

主催：日本磁気学会

○第 128 回シンポジウム「アルミニウムのアップグレード
リサイクル技術」

2023 年 5 月 31 日

東京：貸教室・貸会議室内海 3F 教室及びオンライン
開催

主催：軽金属学会

○第 46 回日本磁気学会サマースクール

2023 年 5 月 31 日～6 月 2 日

- 東京：連合会館及びオンライン開催
主催：日本磁気学会
- 2023 年度生産技術特別セミナー「工作機械、切削、研削、加工計測、設計・生産システムの基礎と最新動向」
2023 年 6 月 1 日～2 日，6 日，9 日，14 日
大阪：大阪公立大学文化交流センター
主催：精密工学会関西支部
- 第 75 回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2023 年 6 月 1 日～30 日
オンライン開催
主催：日本表面真空学会
- 東北大学マテリアル・開発系材料科学リカレントセミナー
2023 年 6 月 1 日～2024 年 2 月 1 日
オンデマンド配信及び一部対面開催
主催：東北大学大学院工学研究科マテリアル・開発系
- 日本金属学会オンライン教育講座「金属材料の耐環境性 (2) 高温酸化・高温腐食の基礎－熱力学・速度論・高温強度－」
2023 年 6 月 6 日～7 日
オンライン開催
主催：日本金属学会
- 2023 年度セラミック電子材料入門講座「セラミックスの電気特性を測ってみよう」
2023 年 6 月 15 日～16 日
オンライン開催
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 東北大学材料科学世界トップレベル研究拠点第 1 回産学連携フォーラム「革新的な物質・材料開発に向けて－3 次元積層造形 (Additive Manufacturing) と非平衡物質－」
2023 年 7 月 3 日
仙台：東北大学片平キャンパス及びオンライン開催
主催：東北大学材料科学世界トップレベル研究拠点 (CRCMS)
- 粉末冶金アドバンストコース 基盤講座
2023 年 7 月 13 日～14 日
オンライン開催
主催：九州大学ものづくり工学教育研究センター
- 第 17 回関西支部学術講演会
2023 年 7 月 14 日
東大阪：近畿大学東大阪キャンパス
主催：日本セラミックス協会関西支部
- 第 53 回初心者のための有限要素法講習会 (演習付き)
第 1 部 2023 年 7 月 18 日～19 日
京都：日本材料学会会議室
第 2 部 2023 年 8 月 24 日～25 日
神戸：FOCUS (公財) 計算科学振興財団/実習室
主催：日本材料学会
- 表面分析実践講座 2023
2023 年 8 月 9 日～10 日
昭島：日本電子株式会社開発館
- 主催：日本表面真空学会
- 粉末冶金アドバンストコース 粉末冶金プラス
2023 年 8 月 25 日
オンライン開催
主催：九州大学ものづくり工学教育研究センター
- 第 59 回学際領域セミナー「脱リチウムに向けた次世代蓄電池の研究開発～Na, K, Mg, Al 電池の実現に向けて～」
2023 年 8 月 29 日
オンライン開催
主催：電気化学会関東支部
- 第 33 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム (MES2023)
2023 年 9 月 6 日～8 日
名古屋：大同大学及びオンライン開催
主催：エレクトロニクス実装学会
- 公益社団法人日本セラミックス協会第 36 回秋季シンポジウム
特定セッション 18 件
・セラミックス研究のインフォマティクス技術応用
・ハイブリッド材料と創発物性
・セラミックス系バイオ材料の基礎科学と新展開－医歯工学における次世代バイオ関連材料の機能デザイン－
・フォトセラミックス～光と色に関わるセラミックスの合成・機能・応用～
・ナノクリスタルが拓く新しいセラミックス技術
・マテリアルデザインとプロセッシングデザイン
・セラミックス粉体プロセスの進化：DX 社会との調和に向けて
・超秩序構造科学が創造する物性科学
・水溶液プロセスを基盤とする先進的セラミックス合成反応場
・セラミックス分野におけるカーボンニュートラル
・酸素酸塩材料科学と技術の分野横断的新展開
・エンジニアリングセラミックスの先端科学－構造・界面制御と解析技術の新展開－
・グリーン・プロセッシング～SDGs 実現に向けた機能性セラミックスのイノベーション～
・高密度化の科学と技術－焼結技術の新たな展開－
・元素ブロック材料：現状と今後の展開
・次世代環境関連セラミックス材料の最前線
・セラミックスのトランススケール解析とプロセスインフォマティクスに資する先端計測・可視化技術
・熱エネルギーの利用と制御における材料革新Ⅳ～熱エネルギー変換・熱制御・熱利用材料の新局面～
2023 年 9 月 6 日～8 日
京都：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス
主催：日本セラミックス協会
- 第 41 回初心者のための疲労設計講習会
2023 年 9 月 11 日～12 日

- 調布：電気通信大学
主催：日本材料学会
- 第74回コロイドおよび界面化学討論会
2023年9月12日～15日
長野：信州大学長野（工学）キャンパス他及びオンライン開催
主催：日本化学会コロイド及び界面化学部会
- 第32回傾斜機能材料シンポジウム
2023年9月14日～15日
仙台：東北大学青葉山新キャンパス
主催：傾斜機能材料研究会
- 粉末冶金アドバンストコース 応用講座
2023年9月14日～15日
オンライン開催
主催：九州大学ものづくり工学教育研究センター
- もう一度学ぶ機械材料学（金属材料の基礎）
2023年9月21日
オンライン開催
主催：日本機械学会
- M&M2023 材料力学カンファレンス
2023年9月27日～29日
つくば：筑波大学筑波キャンパス
主催：日本機械学会
- 第30回機械材料・材料加工技術講演会（M&P2023）
2023年9月27日～29日
つくば：筑波大学筑波キャンパス
主催：日本機械学会
- 第9回材料WEEK
2023年10月10日～13日
京都：京都テルサ
主催：日本材料学会
- POWTEX2023 国際粉体工業展大阪2023
2023年9月27日～11月10日（オンライン展は10月11日～13日）
主催：日本粉体工業技術協会
大阪：インテックス大阪4・5号館
- 第42回初心者のための疲労設計講習会
2023年10月11日～12日
京都：京都テルサ及びオンライン開催
主催：日本材料学会
- 2023年度日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会講演会「世界に誇る日本のセラミックス焼結体技術」
2023年10月18日
東京：東京都立産業技術研究センター本部イノベーションハブ
主催：日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会
- 第59回X線分析討論会
2023年10月21日～22日
東京：東京都市大学世田谷キャンパス
主催：日本分析化学会X線分析研究懇談会
- 日本金属学会オンライン教育講座「工業材料の応力・歪測定」
2023年10月26日～27日
オンライン開催
主催：日本金属学会
- 第29回素形材月間事業
2023年11月1日～31日
主催：素形材センター
- 第76回表面科学基礎講座～表面・界面分析の基礎と応用～
2023年11月1日～30日
オンライン開催
主催：日本表面真空学会
- 第43回電子材料研究討論会
2023年11月9日～10日
横浜：東京工業大学すずかけ台キャンパス
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 日本希土類学会第41回講演会
2023年11月10日
東京：東京大学HASEKO-KUMA HALL
主催：日本希土類学会
- 軽金属学会第145回秋期大会
2023年11月10日～12日
東京：東京都立大学南大沢キャンパス及びオンライン開催
主催：軽金属学会
- 令和5年度軽金属基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」
2023年11月16日～17日
掛川：つま恋リゾート彩の郷
主催：軽金属学会
- 第74回塑性加工連合講演会
2023年11月17日～18日
富山：富山国際会議場
主催：日本塑性加工学会
- 第32回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織―入門編（状態図と組織）」（第13回）」
2023年11月21日
オンライン開催
主催：軽金属学会
- 第32回微粒化シンポジウム
2023年11月27日～28日
京都：同志社大学新町キャンパス
主催：日本液体微粒化学会
- 第41回エレクトロセラミックスセミナー「ウイルスに立ち向かうセラミックス関連技術：抗ウイルス・ウイルス検出の最前線」
2023年11月29日
東京：アーバンネット神田カンファレンス
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 第25回生体関連セラミックス討論会
2023年12月1日

- 名古屋：名古屋工業大学 NITech Hall
主催：日本セラミックス協会生体関連材料部会
- 第54回エンジニアリングセラミックスセミナー「エンジニアリングセラミックスを支える新しい技術－プロセスから評価まで－」
2023年12月1日
東京：東京大学浅野キャンパス
主催：日本セラミックス協会エンジニアリングセラミックス部会
- 日本金属学会オンライン教育講座「構造材料（1）鉄鋼材料編」
2023年12月7日～8日
オンライン開催
主催：日本金属学会
- セラミックス材料製造プロセスと多孔質材料
2023年12月8日
オンライン開催
主催：日本機械学会
- 2023年度早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー「レアアース資源の重要性とネオジム磁石の新規リサイクル」
2023年12月15日
東京：早稲田大学各務記念材料技術研究所及びオンライン開催
主催：早稲田大学各務記念材料技術研究所
- 第33回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織―中級編（時効析出）」（第12回）」
2023年12月19日
オンライン開催
主催：軽金属学会
- 関西支部2023年度第1回 On-demand 講座「粉体成形の力学とFEM解析事例」
2024年1月5日，2月2日，3月1日
オンデマンド動画配信
主催：日本塑性加工学会関西支部
- 炭素繊維強化複合材料の疲労破壊特性の基礎と寿命評価技術
2024年1月19日
オンライン開催
主催：日本機械学会
- 第130回シンポジウム「軽量車両構体の信頼性を高めるための材料評価技術～難燃性マグネシウム合金を事例として～」
2024年1月26日
東京：貸教室・貸会議室内海2F教室及びオンライン開催
- 開催
主催：軽金属学会
- 第29回高専シンポジウム in Nagaoka
2024年1月26日
長岡：米百俵プレイス ミライエ長岡
2024年1月27日
長岡：長岡工業高等専門学校
主催：高専シンポジウム協議会
- 第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織―応用編（加工・熱処理による組織変化）」（第10回）」
2024年2月2日
オンライン開催
主催：軽金属学会
- 安全・環境委員会セミナー「日本の製造業を狙うサイバー攻撃・その手口と対策」
2024年2月6日
東京：機械振興会館及びオンライン開催
主催：日本金属プレス工業協会
- 第131回シンポジウム「アルミニウム合金同種および異種材料との接合技術最前線～マルチマテリアル化のキーテクノロジー～」
2024年3月1日
名古屋：名古屋工業大学及びオンライン開催
主催：軽金属学会
- 第5回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム「ダイアログ：多様性と包摂性のある社会のための工学の未来」
2024年3月4日
オンライン開催
主催：日本工学会
- 第49回ニューセラミックスセミナー「セラミックスプロセスのA to Z：合成・成形・焼結の基礎と応用」
2024年3月4日
大阪：大阪産業創造館
主催：ニューセラミックス懇話会
- 第38回エレクトロニクス実装学会春季講演大会
2024年3月13日～15日
東京：東京理科大学野田キャンパス及びオンライン開催
主催：エレクトロニクス実装学会
- 表面科学セミナー2024（実践編）「基礎と実用例を通じてこれから学ぶインフォマティクス」
2024年3月14日
東京：大田区産業プラザPiO及びオンライン開催
主催：日本表面真空学会

(二) 分科会・委員会（定款第4条第2項）

* は春秋大会における講演特集を，** はJSPMIC2023におけるセッションを企画実行して頂いたもの。

焼結基礎分科会

粉末製造委員会	6月6日～8日*
焼結機構	〃 6月6日～8日*，9月14日～15日，10月16日～18日**
メカニカルアロイング	〃 6月6日～8日*
外場支援プロセス	〃 6月6日～8日*，8月27日～31日，3月22日

硬質材料分科会

10月16日～18日**，10月19日～20日*

磁性材料分科会

フェライト委員会	6月6日～8日*，10月19日～20日*
硬質磁性材料	〃 12月22日

粉体基礎分科会

10月16日～18日**，10月19日～20日*，11月6日

粉体成形分科会

成形・加工委員会	9月14日～15日，10月16日～18日**，10月19日～20日*
等方圧加工技術	〃
射出成形	〃 10月16日～18日**，12月1日
粉末積層3D造形技術	〃 6月7日，10月6日，10月20日，3月8日

新機能材料分科会

機能性複合材料委員会	6月6日～8日*
金属ガラス・ナノ金属結晶材料	〃
光機能材料	〃 6月6日～8日*，10月16日～18日**，
傾斜機能材料	〃 5月26日，9月14日～15日
バイオインスパイアード材料	〃
イオン伝導材料	〃 6月6日～8日*
機能性酸化物材料	〃 6月6日，8月12日，10月16日～18日**，
電子部品材料	〃 4月12日，6月12日，7月7日，7月18日，10月16日～18日**，10月19日～20日*
遷移金属（希土類）材料	〃

自動車焼結部品分科会

10月16日～18日**

集 会 別	定 時 社 員 総 会	定 期 大 会	講 演 会 ・ 討 論 会	分 科 会 ・ 委 員 会
回 数	1	2	69	41

2. 出版物（定款第4条第5項）

(イ) 粉体および粉末冶金 Vol. 70, No 4～Vol. 71, No 3 毎月15日，合計12号 各号1400部発行。

掲載論文41件。なお，今年度10月よりJ-STAGEにおいて，論文の早期公開を開始した。

- (ロ) 粉末冶金入門講座1テキスト 90部発行
- (ハ) 粉末冶金入門講座2テキスト 100部発行
- (ニ) 粉末冶金入門講座3テキスト 90部発行
- (ホ) 粉末冶金入門講座4テキスト 90部発行
- (ヘ) 粉末冶金基礎講座テキスト 100部発行
- (ト) 粉末冶金実用講座テキスト 90部発行

3. 会員移動状況（2024 年 3 月 31 日現在）（定款第 5 条）

種 別 \ 年 度	2023 年 度 初 現 在 数	入 会 (増口)	退 会 (減口)	2023 年 度 末 現 在 数	+ 増加 - 減少
正 会 員	728 名	57 名	81 名	704 名	- 24 名
学 生 会 員	36 名	108 名	108 名	36 名	± 0 名
特 別 会 員	114 社 (178 口)	4 社 (4 口)	6 社 (15 口)	112 社 (167 口)	- 2 社 (- 11 口)

4. 表 彰（定款第 4 条第 6 項）

(イ) 令和 4 年度（2022 年度）協会賞受賞者表彰
令和 4 年度（2022 年度）協会賞受賞式 2023 年 6 月 6 日
東京：早稲田大学国際会議場井深大記念ホール
以下の 6 賞 46 名に賞牌を授与した。

研究功績賞	京極 秀樹	島川 祐一
	増田 佳丈	
技術功績賞	宇波 繁	川上 優
	中島 義雄	
研究進歩賞	周 偉偉	野村 直之
	川崎 亮	多々見純一
技術進歩賞	高橋 拓実	辻井 直人
	江頭 繁樹	藤井 正浩
	佐々木智也	福永 有三
	末原 要	久保田和幸
	高橋 広幸	伊東 学
	中野 貴由	山西 貴翔
	濱木 健成	
論 文 賞	加藤 大夢	松原 秀彰
	寺坂 宗太	高田 真之
	上高原理暢	和氣 剛
	羽仁 健登	田畑 吉計
	中村 裕之	鎌田 航平
	周 偉偉	野村 直之
	松原 秀彰	福市 安春
	梶原 太智	
技 能 賞	川口 幸雄	河邊 貴典
	神野 和男	酒井 善弘
	松井 純一	村上 雅幸
	安田 直人	山口 一茂

(ロ) 令和 4 年度（2022 年度）特別査読貢献受賞者表彰
協会誌「粉体および粉末冶金」の編集において数多くの論文審査を担当頂き、協会誌の刊行に多大な功績をあげた方に会長から授与する賞で、以下の 1 名に賞牌を授与した。

特別査読貢献賞 目 義雄

(ハ) 令和 4 年度（2022 年度）査読貢献受賞者表彰
協会誌「粉体および粉末冶金」の編集において数多くの論文審査を担当頂き、協会誌の刊行に大きく貢献された方に出版編集委員長から授与する賞で、以下の 4 名に賞牌を授与した。

査読貢献賞 岸本 昭 野村 直之
松原 秀彰 吉村 一良

(ニ) 2023 年度春秋大会優秀講演発表受賞者表彰
○2023 年度春季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の 12 名に賞状を授与した。

金村 稜（東北大学） 河北 美幸（名古屋大学）
キム ハンスル（東京工業大学） 重田 雄二（九州大学）
中井 慎司（京都大学） 中谷 剛人（京都大学）
南部 洸太（九州大学） 舟橋 由晃（名古屋工業大学）
眞鍋 公輔（早稲田大学） 湊 晴貴（岡山大学）
若松 岳（京都大学） Mingqi DONG（東北大学）

○2023 年度秋季大会における学生会員の講演発表に対し、以下の 12 名に賞状を授与した。

秋葉 健（東京工業大学） 荒町淳之介（名古屋工業大学）
池田 成人（千葉大学） 上野 鳳也（岡山大学）
千田いろは（東京理科大学） 寺前 拓馬（大阪大学）
中園 大聖（豊橋技術科学大学） 中谷 剛人（京都大学）
中村 弘和（大阪大学） 廣瀬 圭祐（同志社大学）
村岡丈太郎（北海道大学） 村上 善樹（東京大学）

(ホ) JSPMIC2023 Poster Award 受賞者表彰
○International Conference on Powder and Powder Metallurgy, 2023, Kyoto (JSPMIC2023) におけるポスター発表に対し、以下の 7 名に賞状を授与した。

Efi Dwi Indari (National Institute for Materials Science)
Eri Takahashi (Tokyo City University)
Hiroya Sakurai (National Institute for Materials Science)
Kanta Takiishi (Kyushu University)
Soya Nakagawa (Nagoya University)
Ying Yang (The University of Tokyo)
Yuka Koseki (Osaka Metropolitan University)

5. 庶務事項

(イ) 定時社員総会（定款第 18 条）
○2023 年度定時社員総会
2023 年 6 月 6 日
東京：早稲田大学国際会議場井深大記念ホールにおいて開催
議 事
決議事項

1. 2022 年度事業報告の件
 2. 2022 年度決算書類の件
 3. 理事交代の件
- 報告事項

1. 2023 年度事業計画ならびに正味財産増減予算の件

(ロ) 理事会（定款第 37 条）

○2023 年度第 1 回理事会

決議があったとみなされた日：2023 年 5 月 11 日

議 事

1. 2022 年度事業報告承認の件
2. 2022 年度決算書類承認の件
3. 理事交代の件
4. 参事交代の件
5. 分科会委員長交代の件
6. 2022 年度査読賞の件
7. 2023 年度定時社員総会議案追加の件

○2023 年度第 2 回理事会

2023 年 6 月 28 日

京都：生産開発科学研究所ならびにオンラインにおいて開催

議 事

1. 運営委員交代の件
2. 参事委嘱の件
3. JSPMIC2023 の件
4. 2023 年度秋季大会の件
5. 協会誌「粉体および粉末冶金」の件
6. 2023 年度粉末冶金講座の件
7. 2023 年度協会賞推薦委員委嘱の件
8. WORLD PM2024 の件
9. 会員移動状況ならびに新入会員承認の件
10. 共催、協賛の件
11. その他

①2023 年度春季大会報告の件

②APMA 第 16 回理事会の件

○2023 年度第 3 回理事会

2023 年 9 月 5 日

京都：生産開発科学研究所ならびにオンラインにおいて開催

議 事

1. JSPMIC2023 の件
2. 2023 年度秋季大会の件
3. 2024 年度春季大会の件
4. 2023 年度協会賞選考委員選出の件
5. 次期役員候補者の件
6. APMA2023 派遣の件
7. WORLD PM2024 の件
8. 会員移動状況ならびに新入会員承認の件
9. 共催、協賛の件
10. その他

①2023 年度粉末冶金講座の件

②第 13 回国際研究集会参加助成の件

③代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

○2023 年度第 4 回理事会

2023 年 12 月 7 日

京都：生産開発科学研究所ならびにオンラインにおいて開催

議 事

1. 2024 年度春季大会の件
2. 2024 年度秋季大会の件
3. 次期役員候補者の件
4. 2023 年度決算予想の件
5. WORLD PM2024 の件
6. 会員移動状況ならびに新入会員承認の件
7. 共催、協賛の件
8. その他

①JSPMIC2023 報告の件

②2023 年度秋季大会報告の件

③2023 年度粉末冶金基礎・実用講座報告の件

④日本学術会議「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の件

⑤第 17 回 APMA 理事会報告の件

○2023 年度第 5 回理事会

2024 年 3 月 15 日

京都：生産開発科学研究所ならびにオンラインにおいて開催

議 事

1. 2024 年度春季大会の件
2. 2024 年度秋季大会の件
3. WORLD PM2024 の件
4. 2023 年度協会賞選考結果の件
5. 2023 年度査読貢献賞の件
6. 次期役員候補者の件
7. 分科会組織再編の件
8. 第 14 回国際研究集会参加助成事業の件
9. 投稿規程変更ならびに出版・編集委員追加の件
10. 2023 年度事業報告案、計算書類案の件
11. 2024 年度粉末冶金講座の件
12. 常務理事 2024 年度報酬の件
13. 2024 年度事業計画案および収支予算案の件
14. 2024 年度定時社員総会開催の件
15. 会員移動状況ならびに新入会員承認の件
16. 共催、協賛の件
17. 日本粉末冶金工業会評議員推薦の件
18. その他

①代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

(ハ) 監 査（定款第 29 条）

2023 年 4 月 21 日

京都：生産開発科学研究所ならびにオンラインにおいて開催

て開催

2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）における事業報告、計算書類およびその附属明細書の監査

6. 国際交流（定款第4条第4項）

(イ) 6th International Conference and Exhibition on Powder Metallurgy in Asia（APMA2023）

2023年11月27日～30日、韓国 Gyeongju Hwabaek International Convention Center（HICO）において開催され、会長、常務理事ならびに職員1名が参加した。同会議は、Plenary Lecture 6件、Keynote Speech 5件、Invited Talk 13件、一般発表 52件 Oral 合計 76件、Poster 115件の発表があった。日本からは野村直之教授による Plenary Session が行われた。

(ロ) Asian Powder Metallurgy Association（APMA）

○第16回理事会

2023年5月26日書面により理事会が開催された。（議事録作成 2023年7月1日）

議事：

- ①Share the annual fees of Global PM Property of 2023 and the additional work from GPMD database with EPMA, MPIF from 2021.
- ②For the grant of 2023 APMA
- ③For the grant of WORLD PM2024 Yokohama.
- ④The annual fees of APMA members
- ⑤The financial report of 2022.

○第17回理事会

2023年11月28日に韓国 Gyeongju Hwabaek International Convention Center（HICO）にて理事会が開催され、会長、常務理事ならびに職員1名が出席し、議案審議を行った。（議事録作成 2023年12月4日）

議事：

- ①APMA Finance updated report
- ②World PM2024
- ③APMA 2025
- ④Other topics
 - (1) Global PM Database
 - (2) International meeting schedule
 - (3) Next president of APMA

7. 国際会議

当協会主催または共催に係る国際会議に関し、次の通り開催、準備を行った。

(イ) International Conference on Powder and Powder Metallurgy, 2023, Kyoto（JSPMIC2023）

2023年10月16日～18日、同志社大学寒梅館にて JSPMIC2023を開催した。粉体および粉末冶金に関する15のトピックスについて、Oral 95件（受賞記念講演2件、招待講演31件、一般講演62件）、Poster 37件、合計132件の発表があり、参加者は10ヶ国から219名であった。17日昼に Poster Session を行い、Poster 発表の中から7名に対して Poster Award が授与された。

(ロ) 2024 Powder Metallurgy World Congress & Exhibition（WORLD PM2024 YOKOHAMA）

日本粉末冶金工業会と共催にて2024年10月13日～17日にパシフィコ横浜において WORLD PM2024を開催する。本年1月23日に講演募集を締切、Oral 316件、Poster 104件の申込があった。当会が担当する技術委員会において、招待講演者の選定、Special Interest Seminar の設置を行い、1月31日にプログラム編成会議を開催し、Plenary 講演3件を含む423件のプログラム編成を行った。

8. 国際研究集会参加助成

創立60周年記念事業の一つとして国際研究集会に参加する者に対する助成を行った。本助成は、10年間にわたり年2回の募集を行うもので、今年度は、1名の助成を行った。

第14回助成者 石井 健斗（名古屋工業大学）

9. 日本学術会議・未来の学術振興構想（2023年度版）「学術の中長期研究戦略」

学術振興の「ビジョン」とその実現に必要な「学術構想」からなる「学術の中長期研究戦略」の策定公募に対し、当協会より「世界をリードする粉末焼結法の革新的創成技術開発～外場焼結、積層造形、焼結理論、超硬合金、焼結磁石の研究とSDGs（リサイクル等）への波及」の提案を取りまとめ、19あるグランドビジョンの内の1つ「持続可能社会に資する革新的物質・材料科学開拓」に採択された。

2023 年度 財 務 諸 表 等

貸 借 対 照 表

2024 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	56,888,127	65,346,477	△8,458,350
前払金	516,551	1,435,800	△919,249
未収金	1,150,215	659,065	491,150
貯蔵品	16,953	14,133	2,820
仮払金	0	307,056	△307,056
流動資産合計	58,571,846	67,762,531	△9,190,685
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	16,506,190	14,467,213	2,038,977
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905	1,934,905	0
国際フェライト会議引当資産	3,001,470	3,001,470	0
国際研究集会参加助成金引当資産	2,350,000	2,400,000	△50,000
自動車焼結部品分科会引当資産	710,756	710,750	6
特定資産合計	24,503,321	22,514,338	1,988,983
(2) その他の固定資産			
什器備品	1	1	0
ソフトウェア	44,623	178,491	△133,868
定期預金	2,460,000	2,460,000	0
投資有価証券	22,443,371	22,443,371	0
その他の固定資産合計	24,947,995	25,081,863	△133,868
固定資産合計	49,451,316	47,596,201	1,855,115
資産合計	108,023,162	115,358,732	△7,335,570
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	931,082	1,091,864	△160,782
預り金	1,177,764	580,430	597,334
未払消費税等	832,600	373,100	459,500
前受会費	15,634,000	21,864,000	△6,230,000
前受金	1,583,225	2,020,345	△437,120
流動負債合計	20,158,671	25,929,739	△5,771,068
2 固定負債			
退職給付引当金	16,506,190	14,467,213	2,038,977
固定負債合計	16,506,190	14,467,213	2,038,977
負債合計	36,664,861	40,396,952	△3,732,091
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	710,756	710,750	6
(うち特定資産への充当額)	(710,756)	(710,750)	(6)
2 一般正味財産	70,647,545	74,251,030	△3,603,485
(うち特定資産への充当額)	(7,286,375)	(7,336,375)	(△50,000)
正味財産合計	71,358,301	74,961,780	△3,603,479
負債及び正味財産合計	108,023,162	115,358,732	△7,335,570

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	63,576,963	56,256,549	7,320,414
① 特定資産運用益	60	62	△2
粉末冶金国際会議等引当資産受取利息	60	62	△2
② 受取入会金	377,000	268,000	109,000
受取入会金	377,000	268,000	109,000
③ 受取会費	30,543,000	31,410,000	△867,000
正会員受取会費	9,543,000	9,690,000	△147,000
特別会員受取会費	21,000,000	21,720,000	△720,000
④ 事業収益	31,328,880	24,041,874	7,287,006
講演会事業収益	19,906,000	13,364,200	6,541,800
会誌頒布収益	911,940	1,141,950	△230,010
出版物頒布収益	100,540	238,634	△138,094
掲載料収益	4,901,600	3,918,310	983,290
広告収益	5,508,800	5,378,780	130,020
⑤ 雑収益	1,328,023	536,613	791,410
受取利息	270,404	261,332	9,072
雑収益	1,057,619	275,281	782,338
(2) 経常費用	67,180,448	61,655,571	5,524,877
① 事業費	53,382,063	48,510,789	4,871,274
役員報酬	6,300,000	6,300,000	0
給料手当	12,797,502	12,185,004	612,498
臨時雇賃金	219,188	157,500	61,688
退職給付費用	1,427,284	1,315,235	112,049
福利厚生費	3,056,371	2,896,666	159,705
会議費	579,775	403,413	176,362
旅費交通費	2,356,326	3,147,212	△790,886
通信運搬費	1,939,682	2,125,884	△186,202
消耗什器備品費	0	109,619	△109,619
消耗品費	244,819	209,901	34,918
印刷費	9,823,099	11,241,079	△1,417,980
光熱水料費	186,648	186,648	0
賃借料	836,682	783,552	53,130
諸謝金	1,041,594	1,075,877	△34,283
租税公課	1,207,600	750,000	457,600
支払負担金	358,940	371,020	△12,080
講演大会費	9,890,697	3,791,028	6,099,669
協会賞費	916,520	829,400	87,120
国際会議費	118,090	502,800	△384,710
国際研究集会参加助成金	50,000	100,000	△50,000
雑費	31,246	28,951	2,295
② 管理費	13,798,385	13,144,782	653,603
役員報酬	2,700,000	2,700,000	0
給料手当	5,484,643	5,222,144	262,499
臨時雇賃金	93,937	67,500	26,437
退職給付費用	611,693	563,672	48,021
福利厚生費	1,309,873	1,241,428	68,445
会議費	433,440	266,279	167,161
旅費交通費	543,510	751,210	△207,700
通信運搬費	673,198	348,792	324,406
減価償却費	133,868	133,868	0
消耗什器備品費	0	46,979	△46,979
消耗品費	104,922	89,977	14,945
印刷費	1,100	165,550	△164,450
光熱水料費	79,992	79,992	0
賃借料	358,578	335,808	22,770
支払負担金	61,017	61,336	△319
支払報酬	462,000	462,000	0
支払手数料	664,352	451,071	213,281
雑費	82,262	157,176	△74,914
当期経常増減額	△3,603,485	△5,399,022	1,795,537
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,603,485	△5,399,022	1,795,537
一般正味財産期首残高	74,251,030	79,650,052	△5,399,022
一般正味財産期末残高	70,647,545	74,251,030	△3,603,485
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益			
自動車焼結部品引当資産受取利息	6	6	0
当期指定正味財産増減額	6	6	0
指定正味財産期首残高	710,750	710,744	6
指定正味財産期末残高	710,756	710,750	6
III 正味財産期末残高	71,358,301	74,961,780	△3,603,479

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	14,467,213	2,038,977	0	16,506,190
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905	0	0	1,934,905
国際フェライト会議引当資産	3,001,470	0	0	3,001,470
国際研究集会参加助成金引当資産	2,400,000	0	50,000	2,350,000
自動車焼結部品分科会引当資産	710,750	6	0	710,756
合 計	22,514,338	2,038,983	50,000	24,503,321

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	16,506,190	—	—	(16,506,190)
粉末冶金国際会議引当資産	1,934,905	—	(1,934,905)	—
国際フェライト会議引当資産	3,001,470	—	(3,001,470)	—
国際研究集会参加助成金引当資産	2,350,000	—	(2,350,000)	—
自動車焼結部品分科会引当資産	710,756	(710,756)	—	—
合 計	24,503,321	(710,750)	(7,286,375)	(16,506,190)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,001,900	2,001,899	1
ソフトウェア	669,340	624,717	44,623

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
第40回光通信	4,000,000	3,872,000	△128,000
第3回ソフトバンクグループ	8,000,000	7,660,800	△339,200
ドイツ銀行ロンドン支店	10,443,371	9,771,000	△672,371
合 計	22,443,371	21,303,800	△1,139,571

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	14,467,213	2,038,977	0	0	16,506,190